

尾山台中「楽校だより」

1月号

【教育目標】



- ◎ 心を豊かにし、思いやりの気持ちをもとう。
- 自ら学び、深く考えよう。
- 強い意志と、健康な身体をもとう。
- 協力して集団の質を高める努力をしよう。

令和7年1月14日
発行（責任者）
世田谷区立
尾山台中学校
校長 永野 祥夫

「令和7年の始まりにあたって」 校長 永野 祥夫

令和7年、尾山台中学校に着任してから2年目の新年を迎えます。改めて本年もどうぞよろしくお願いたします。

今年は、昨年の大災害や航空機事故のような大きな事件・事故もなく、本校では、穏やかなスタートとなりました。まだまだ通常の生活を取り戻せない方々も多くいると思いますが、本校は、生徒の普段の日常と学校生活の充実が何よりのバックアップだと思い、今後も教育活動を盛り上げていこうと思っております。

始業式の生徒の様子を見ても、笑顔の表情が多いように感じ取れました。各ご家庭ではどのような新年を迎えられましたか。

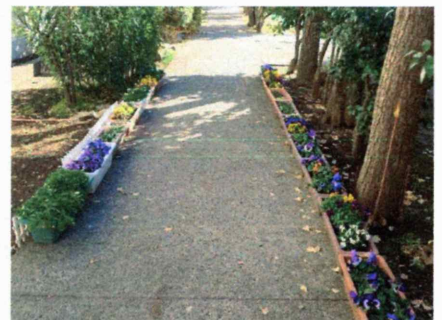
私は、年末年始と、学校花壇やダイコンの水やりを欠かさず行い、プランターの花々を生徒が登校する通路に並べたり、2月以降には収穫できそうなダイコンの世話をしたりしていました。

本校では、令和7年4月から、新たに特別支援学級「知的固定学級」を設置する予定です。すでに、問い合わせに応じたり、4月からの教育課程の編成を進めたりしています。

現在、東京都や世田谷区で推進している「インクルーシブ教育」を進めるべく、その準備をしています。

知的固定学級の場所は、現在の「第2美術室」を予定しています。1月中旬より、教室の模様替えの工事を進めます。

さて、本紙「学校だより」のタイトル名を変更いたします。第15代校長 岩瀬 正司 先生の時代に行った「本校60周年記念」として【楽校】を発案、命名されたそうです。本校校門前には、大きな石碑も建てられています。岩瀬元校長先生は、現在、全国修学旅行研究協議会会長として、全国の修学旅行の充実・発展に寄与され、先日、航空機を利用した修学旅行の説明会でお会いしました。これまでの本校「学校だより」を「毎月楽しみにしている」とのことでした。



◆「校歌斉唱」の際の「伴奏者」と「指揮者」の紹介とその交代について

2学期末をもって、これまで始業式や終業式、入学式や卒業式にて「校歌斉唱」の際の「伴奏者」と「指揮者」の担当生徒がバトンタッチしましたのでご紹介します。これまで、ずっと引き継がれてきた重責の担当、ありがとうございます。これからはもしっかり受け継いでほしいです。



●指揮者
3年
岩田 芽依
さん
●伴奏者
3年
金子 晴紀
君



●指揮者
2年
熊谷 優日
さん
●伴奏者
2年
金子奈津妃
さん

◆ 世田谷区：玉川税務署主催「税の作文」「税の標語」において表彰を受けました♪

< 作文の部 > ● 玉川税務署長賞 ○ 日常をつくる税 3年 大平 芽依 さん

日本は、時に地震大国と言われるほどに地震の多い国だ。これまでに阪神淡路大震災、東日本大震災、そして今年の初めに起きた石川県の地震など、それらによって起きた被害は計り知れない。

石川県の地震の日、テレビ越しに見た光景は、家屋は倒壊し、残ったものも全て津波で流されるというショッキングなものであり、当時震源に近い新潟県にいた私は初めて大きな地震というものを感じ、これから日本はどうやって復興するのだろうかという不安に苛まれた。そこで、父に東日本大震災の時はどのように復興したのかと聞いてみると、

「国から自衛隊が派遣されたり、堤防や盛土工事が行われたりしたんだよ。」と教えてくれた。

そこから興味を持ち、調べてみると、被災地では自衛隊や消防の方々による捜索活動や、避難先での生活必需品の確保、医療手当などがされ、その多くが税金によって賄われていたと知った。

また、世界各国からも支援物資の提供や、レスキュー隊の派遣をしていただき、その資金も税金によるものだったのだ。一例として、トルコによる支援を挙げると、二十二名の救助隊員と五名の医療関係者など合計三十二名が来日され、三週間に渡って支援をしていただいた。

1999年のトルコ北西部地震で、日本は特に支援を行った国の一つであり、その恩返しという形で支援を下さったそうだ。税金によって日本人は助け、助けられているのだ。また、今でも税金によって被災者には復興支援金が支給されている。

被災し、家屋の倒壊により崩れた生活基盤を立て直すため、ここまでの支援を受けることができるのも税があるお陰だ。調べたところ、東日本大震災の復興にかかった税金は約三十二兆円に上るそうだ。国家予算の約半分であるこの金額が復興には必要とされるのに、税金なしで復興できたのだろうか。きっとできなかっただろう。生活保障や医療費の限度額認定など、私達が安心して暮らし、生活を保証してもらえるこの社会は、やはり税金無くしては存在しなかったように思われる。

失業、罹患、災害、多くのリスクの存在する世界の中で、私達が安心して生活していくことができるのはやはり税金のおかげだと実感した。単なる負担だと思われがちではあるが、私達が教育を受ける事ができることも、事故に遭わず安全な道路を歩くことができるのも、公園の花壇に花が美しく咲き誇っているというなんてことない日常の一片だって税金によって支えられているのだ。

こんな素敵な日常を私はいつまでも享受していきたいし、私の次の世代にだって、この美しい社会の中で生きていて欲しい。その為に、あと三年で納税者となる私は、税を単なる負担ではなく、税によって支えられているという意識を持ち、責任感を持って感謝と共に税を納めていきたい。



大平さんのお一日税務署長

< 標語の部 >

● 玉川関税会「会長賞」

1年 堤 唯斗 君 ○ まずはしるごと 学ぶこと 暮らしを支える消費税

● 玉川関税会「優秀賞」4名

1年 平林 大和 君

2年 池上 あお さん

○ 簡単に 確定申告 スマホでも

○ 今さらと あきらめないで 税を知ること

2年 内藤 朝太郎 君

2年 竹田 楓華 さん

○ 消費税 みんなで支える 老後の暮らし ○ 税を知る 知識で広がる 豊かな社会

◆ 生徒会役員による「日本ユニセフ募金」の活動報告

令和6年12月19日・20日の二日間にわたり、生徒会役員による「ユニセフ募金活動」を行いました。

両日ともに、朝は、本校の校門前にて、夕方は、尾山台駅交番前周辺にて募金活動を進めました。

昨年までは、尾山台小学校と玉堤小学校の児童と共に、「翠と溪の学び舎」の活動として実施していました。朝早くの集合に、玉堤小の児童に負担がかかることと、朝の慌ただしい中での募金活動を夕刻にすることで落ち着いた環境で実施する方法としました。

当日は、写真のように、保護者に付き添われながら、幼児の皆さんが気持ちよく募金してくれました。生徒会役員も、目線をそろえながらお礼をするなど、保護者の方はもちろんのこと、周囲で見守ってくれていた地域の方々も、引き込まれながら募金をいただきました。近いうちに、集金額の提示があると思うので、尾山台の地域力を発信していきましょう。



◆ 「お礼状」の「お礼」の「お礼状」作成 生徒代表として生徒会長：松岡 色紗 さん

前月号<12月号>にてお知らせした、大橋エアシステム様から頂いた、高級ミカンのお礼として、その「お礼状」を、生徒を代表して、生徒会長の2年：松岡 色紗 さんに書いていただきましたのでご紹介するとともに、大橋エアシステム様に送付いたします。

大橋エアシステム様

エアコン修理の工に、/人/人にみかんまでくたびれて
ありがとうございます。すごく美味しく、みんなに真っ赤な
みかんは初めて見ました。みんなで給食以外の時間に
一緒に食べるというのが新鮮で、とても楽しかったし、
お腹も心もあたたまりました。

エアコンが壊れていた時は、本当に苦くて体育の授業後の
教室での授業は地獄のようでした。暑くて授業にも
集中できないし、滝の汗をかくので教室は
シールドや汗ふきシートが下駄になっていました。

だけど、修理をしていただいた後は本当に快適で、暑さを
気にするこもなくて過ごせることができました。大橋エアシステム様
には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもお忙しいとは思いますが、大橋エアシステム様の
ご活躍、心から応援しています。本当にありがとうございます。

尾山台中学校 生徒一同 ㊦㊧

生徒会会長 松岡 色紗



1 月 行事予定 (変更となる場合があります) 表記の例：⑥=6校時 (1) =1学年

日	曜日	行 事	給食	日	曜日	行 事	給食
1	水	元日 学校休業日		16	木	避難訓練 クリソクリン(3)	○
2	木	学校休業日		17	金	月曜日時間割	○
3	金	学校休業日		18	土	土曜授業日 カジュアルデー 生徒会サミット	
4	土			19	日		
5	日			20	月	生徒会朝礼 45分授業 専門委員会 弁当持参<給食なし>	弁当
6	月	日直:井出		21	火	学校運営委員会17:00~	○
7	火	日直:新妻 冬季休業日終		22	水	放課後補習<英語>(1・2) 学年会14:50~	○
8	水	始業式 分掌部会 常置委員会 学年会		23	木		○
9	木	学び舎あいさつ運動1 給食始 都立推薦出願始	○	24	金	学校関係者評価委員会 16:00~ NIE新聞教育出前講座(1)	○
10	金	学び舎あいさつ運動2 安全指導	○	25	土	ビブリオバトル	
11	土	生徒会サミット:八幡中学校		26	日	都立推薦入試1 ふお~ゆ~尾山台Winter12:30~	
12	日			27	月	都立推薦入試2 学年朝礼 ⑤⑥カット せたがや探究的な学びメッセ 45分授業	○
13	月	成人の日 祝日		28	火		○
14	火		○	29	水	翠と溪の学び舎報告会	○
15	水	放課後補習<英語>(1・2) 職員会議14:50~	○	30	木	都立一般出願始 学校保健委員会13:30 校外学習前日指導(2)	○
20日(月)は、お弁当持参です。				31	金	鎌倉校外学習(2) 都立推薦発表	○

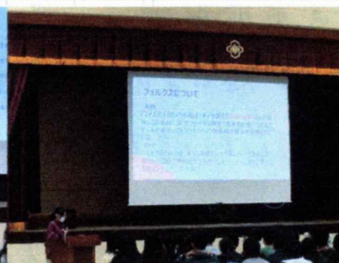
<令和 7年 2月 の主な行事予定>

1日(土)生徒会サミット報告会 2日(日)都立推薦発表 3日(月)全校朝礼 45分授業 放課後補習<数>(1・2) 5日(水)放課後補習<英語>(1・2) 職員会議 6日(木)学習作品展示会準備⑥ 7日(金)学習作品展示会1 授業公開期間始 8日(土)土曜授業日 カジュアルデー 授業公開期間終 学習作品展示会2 45分授業×④ 10日(月)学年朝礼 ④⑤⑥カット 放課後補習<数>(1・2) 私立一般入試1 11日(火)私立一般入試2 建国記念日 祝日 12日(水)私立一般入試3 火曜時間割授業 留学生は先生(2) 校外学習全日指導(1)⑤	13日(木)校外学習(1) 安全指導 14日(金)避難訓練 17日(月)生徒会朝礼 放課後補習<数学>(1・2) 18日(火)学年末考査1週間前 考査前学習 19日(水)考査前学習 20日(木)45分授業 学年会 21日(金)都立一般入試1 22日(土)都立一般入試2 23日(日)天皇誕生日 祝日 24日(月)振替休日 25日(火)学年末考査1<英語 社会 保体> 26日(水)学年末考査2<数学 国語 技家> 27日(木)学年末考査3<理科 音楽 美術> 専門委員会 ⑤⑥カット
--	--

2年:職場体験報告会
 ・12月14日(土)に、職場体験<1学期に実施>報告会を行いました。
 ・当日は、土曜授業日ともあって、報告対象の1年生の他に、保護者・地域の方にも同席(30名ほど)していただきました。



星に願いを 保育園



ファミリーレストラン(フォルクス)



報告会の様子(後方:保護者)